

『畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準』に基づく報告・公表資料

1. 基金の基本的事項（平成29年度）

基金の名称	畜産経営維持緊急支援資金融通事業基金
法人名	一般社団法人畜産生産者団体協議会
基金額（機構補助金等相当額）	5,254百万円（5,254百万円）（平成29年4月1日現在）
基金事業の概要及び目標	負債の償還が困難な大家畜及び養豚経営に対して借入金の一括借換えに要する資金を融通する融資機関に対し、利子補給等を実施し、経営の改善と国内畜産基盤の維持・発展に資する。
基金事業を終了する時期	利子補給金の交付が終了する平成48年度に畜産経営維持緊急支援資金融通事業終了予定。基金は平成49年3月までに廃止予定。
給付対象となる事務又は事業の採択に当たっての申請方法、申請期限、審査基準、審査体制	畜産経営維持緊急支援資金融通事業実施要綱及び同事業実施要領に基づき申請を受け付け、審査等を行う。

2. 見直し結果（平成29年度）

項目	講ずる措置		
実施した見直しの概要	基準に適合するよう事業を実施		
基金事業実施時期	貸付は平成22年度まで（利子補給は平成48年度まで）		
収入・支出等 （平成28年度実績）	① 期首残高	5,665百万円	
	② 収入	運用益	7百万円
		合計	7百万円
	③ 支出	利子補給事業	321百万円
		保証円滑化事業	84百万円
		管理費等	6百万円
運用益収入返還		7百万円	
合計		418百万円	
③ 期末残高（①+②-③）	5,254百万円		
交付決定等実績 （平成28年度実績）	交付決定等件数 利子補給事業 940件 保証円滑化事業 26件 交付決定額等 利子補給金 321百万円 保証円滑化交付金 84百万円		
基金の保有割合	算出した保有割合は1.2であった。算出に用いた方式及び数値については以下のとおりである。		

<p>基金の保有割合の算出</p>	<p>(算出に用いた方式) 保有割合 = (直近年度末基金残高 - 国庫返納額) ÷ (事業終了するまでに必要な利子補給額・補填必要額及び管理費) = (5,254百万円 - 7百万円) ÷ (2,455百万円 + 1,666百万円 + 120百万円)</p> <p>(算出に用いた数値) 平成28年度末基金残高 : 5,254百万円 国庫返納額 : 7百万円 事業終了までに必要となる利子補給額 : 2,455百万円 事業終了までに必要となる補填必要額 : 1,666百万円 事業終了までに必要となる管理費 : 120百万円</p>	
<p>使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果</p>	<p>使用見込みの低い基金等の該当の有無</p>	<p>有</p>
	<p>基準6 (1) の①に該当</p>	
	<p>(使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果) 基金事業は平成48年度まで続くことから、基金の効率的な運用を図るために運用を行い、その収入を国庫返納する(平成29年度は、平成28年度運用収入7百万円を返納)。</p>	